

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	阿波保健福祉センター浴室棟 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」
(2) 指定管理者	所在地 津山市阿波1216番地1 名称 一般財団法人 あばグリーン公社 代表者 理事長 大下 順正
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 みらい産業課
(4) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	阿波保健福祉センター浴室棟 40,361人（前年度45,403人） 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」 15,964人（前年度17,710人） ※平成28年2月から「あば交流館」利用者数のカウント方法を変更しているため、単純比較はできない。
(2) 事業の内容	温泉施設、飲食・宿泊施設の運営・管理及び自主事業

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	67,241千円（前年度71,183千円）
	利用料金等収入	56,299千円
	指定管理料	10,677千円
	その他の収入	265千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	70,919千円（前年度71,658千円）
	主な支出	
	仕入費	15,592千円
	人件費	30,830千円
	事業経費	23,763千円
	その他の支出	734千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	温泉の泉質，温度，湯量・施設の設備や宿泊サービス・料理・土産物等についてアンケートを実施している。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>平成27年度は，全体的に利用者数が減少傾向に転じた。</p> <p>利用者の減少傾向対策として，これまでの阿波ウォーキングに加え，新しいイベントとして7月から毎月26（ふる）の日のイベントを開催するなど新たな取組を開始した。</p> <p>また，津山駅ジオラマの移動展示や加茂・めぐみ荘との共同スタンプラリーの実施など，域外との連携による新たな顧客開拓に向けた取組みも実施した。</p>
(3) 市の評価	<p>経常収益費用差が大きくなっているため，支出経費の見直し等改善を図りたい。</p> <p>自主イベントとして7月にはじめて開催された阿波風呂まつりを皮切りに毎月26（ふる）の日を設けるなど，継続して集客を図るための仕掛けに取組んでいる点については評価できる。</p> <p>また，LINEによる割引クーポン券のサービスなど新たな顧客獲得のためのSNSの活用といった積極的な情報発信への取組も始まっており，減少している利用者数の改善が今後図られることを期待する。</p> <p>利用者数の全体的な減少については，アンケート等で検証するとともに，検証内容を活かした施設運営，新規顧客の開拓，リピーターの確保等に努め，地域に根差した団体ならではの特性を活かした管理運営による施設の活性化を期待する。</p>